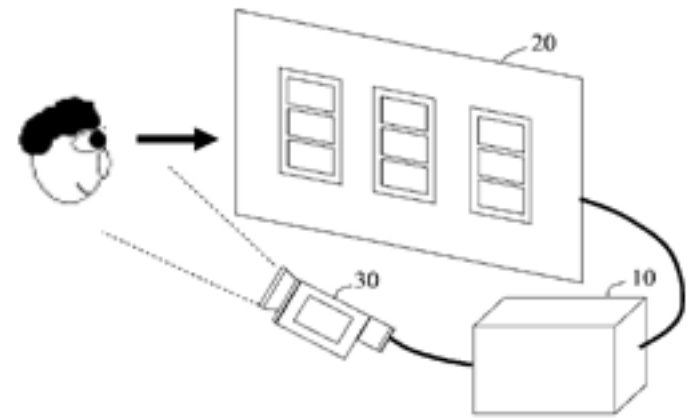


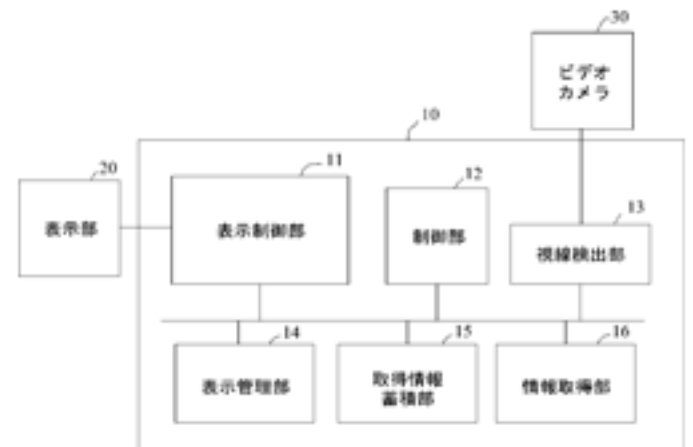
## 視線制御表示装置と表示方法

概要・品質・性能

表示画面 20 に注がれる視線を検出して表示画面の表示を制御する視線制御表示装置 10 であって、表示画面 20 の水平方向に N 個に分離した表示領域を固定的に設け、複数の情報を N 個の表示領域に分けて表示する表示制御手段と、表示画面を見る人の顔を撮影する撮影手段 30 と、撮影手段 30 の画像を解析して視線の方向を算出する視線検出手段と、算出された視線が到達する表示領域を識別する視線到達領域識別手段とを備え、表示制御手段が、視線到達領域識別手段の識別結果に基づいて、N 個の表示領域に表示する表示内容を制御するように構成している。この装置では、N 個の表示領域のどれに視線が向いているかを識別して表示を制御しているため、視線の検出精度が粗くても、正確な表示制御が可能である。



視線制御表示装置の使用形態



視線制御表示装置の構成を示すブロック図

用途

(1) 非接触型の方法で計測した視線に基づいて画面の表示を制御できる。多数の情報を見易く、効率的に表示することができる視線制御表示装置。

技術移転

(1) 形態 特許実施権供与、共同研究開発  
(2) 相手先 問わない  
(3) 地域 国内に限定

実用化・情報

[試作・実験] 完了  
[製造・販売実績] 無し  
[技術情報の提供] 技術資料、特許広報  
[情報提供者] 埼玉大学 総合研究機構・知的財産部  
担当者 角田 敦  
[連絡先]  
TEL.048-858-9106 FAX.048-858-9120  
e-mail [tiiki@ml.saitama-u.ac.jp](mailto:tiiki@ml.saitama-u.ac.jp)

特許等

特許等権利者：埼玉大学  
特許番号：特許第4399607号  
登録日：平成21年11月6日  
整理番号：I D 5130